

地域学校協働連携NEWS

檜枝岐神社奉納歌舞伎 舞殿清掃 ～檜枝岐中学校～

8月4日(金)、檜枝岐中学生による檜枝岐歌舞伎の舞殿清掃の様子取材しました。檜枝岐中学校では、毎年2回の奉納歌舞伎に合わせて、老人クラブの方と一緒に舞殿清掃のボランティアを行っています。村の担当者の方からは、「世代間交流として、よい機会になっている。」とお話をいただきました。



小さい頃から遊んできた場所でした。中学生になり、この活動に参加したことで、村の人々や観光客の方たちが安全に気持ちよく過ごしてほしいと思うようになりました。

(檜枝岐中学校生徒)



舞殿清掃は3年目です。公演までにここをきれいにしてお客さんが来てくれるので、村の魅力を知ってもらいたいです。

老人クラブの方と一緒に活動するのは、他ではあまりできない体験なので、とてもよい活動をしていると感じています。

(檜枝岐中学校生徒)



中学校3年生なので、今年で最後の舞殿清掃ですが、大人になってからもボランティアで関わりたいです。

老人クラブの方とは普段はあまり関わることは少ないのですが、話しかけてもらい、父の話で盛り上がりました。

(檜枝岐中学校生徒)



もともと老人クラブと中学生が、別々に奉仕作業を行っていました。一緒に奉仕作業に取り組むことで、交流が生まれ、地域住民として「気持ちのつながり」ができます。

(檜枝岐歌舞伎花駒座の方)



地域学校協働活動には、地域の方の協力により行われる学校の教育活動もあれば、学校が地域に貢献する教育活動もあります。地域の方と一緒に地域貢献活動を行うことで、郷土愛や自己有用感がより高まることが期待されますね。

また、中学生の「地域の方に話しかけてもらい～」という言葉や、地域の方の「気持ちのつながり」という言葉が印象的でした。他者との「つながり」をつくるよい機会となったのではないのでしょうか。